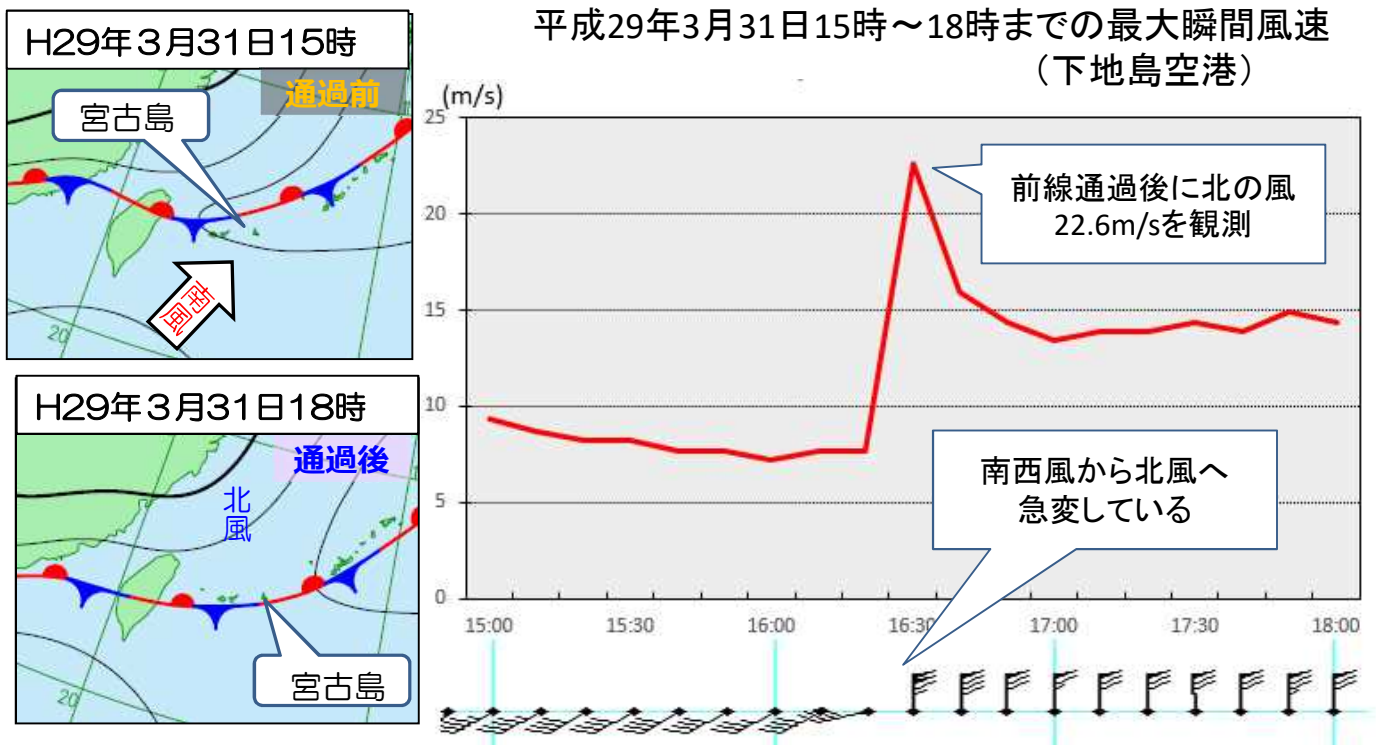




海辺でのレジャーに注意を ～ニンガチ・カジマーイ～

これから春先にかけて、東シナ海で発生した低気圧が急速に発達し、前線が沖縄地方を通過することがあります。前線が通過する前は南よりの風で海上では波がやや高い程度ですが、前線が通過した後は急に強い北よりの風になり、海上はしけや大しけの状態に急変することがあります。これを「ニンガチ・カジマーイ」（ニンガチ：旧暦の2月、カジマーイ：風の廻り）と呼んで、昔から漁師の間で恐れられてきました。これまでに、潮干狩りやシュノーケリングなどの水難事故や漁船などの海難事故が多く発生しています。

海辺へお出かけの際はテレビ・ラジオ、宮古島地方気象台のホームページを確認しましょう。天気や風・波に関する最新の情報を確認して事故を未然に防ぎましょう。



左図は、宮古島地方を前線が通過する前後の天気図、右図は同時間帯の風の変化（下地島）を示しています。はじめ風向は南風から、前線通過後は北風に変化し、最大瞬間風速22.6m/sの強い風が吹いたことがわかります。

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30～17:15)